

マルバサンキライ

ユリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

Smilax vaginata Decne. var. *stans* (Maxim.) T. Koyama

国カテゴリー

該当なし

選定理由

石川県ではきわめて希少な植物である。(現況:RO)

形態

山地に生育する半低木、つる性。稜角があって、とげはない。葉は広卵形、裏面は白色を帯び、基部は丸く、巻きひげはない。2~5花よりなる散形花序を着け、花被片は長楕円形で長さ5mm。液果は球形、黒色、径8mm。

国内分布

本州~九州に分布。

県内分布

南加賀区。白山高地区には産しない。

生態など

開花期5~6月、普通、雄花を着ける株を見ない。

生育環境

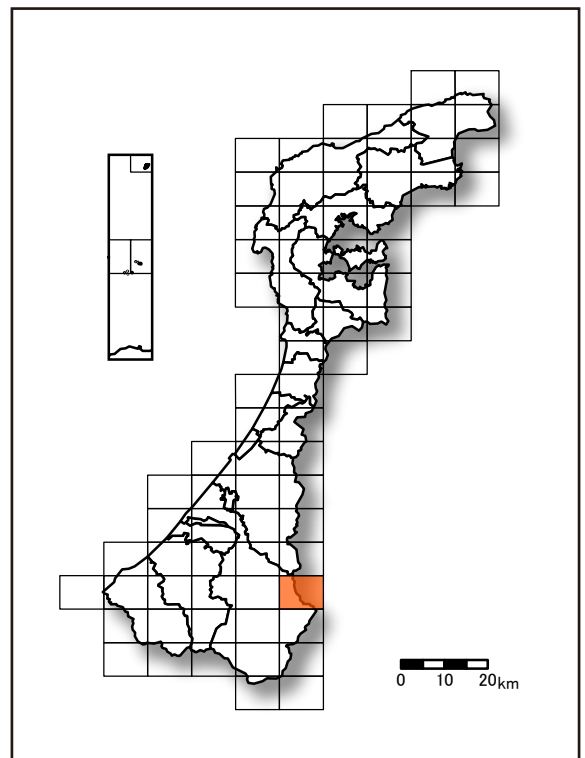
林縁に生育する。

危険要因

産地局限。



白井伸和・2008年10月17日・白山



県内の分布